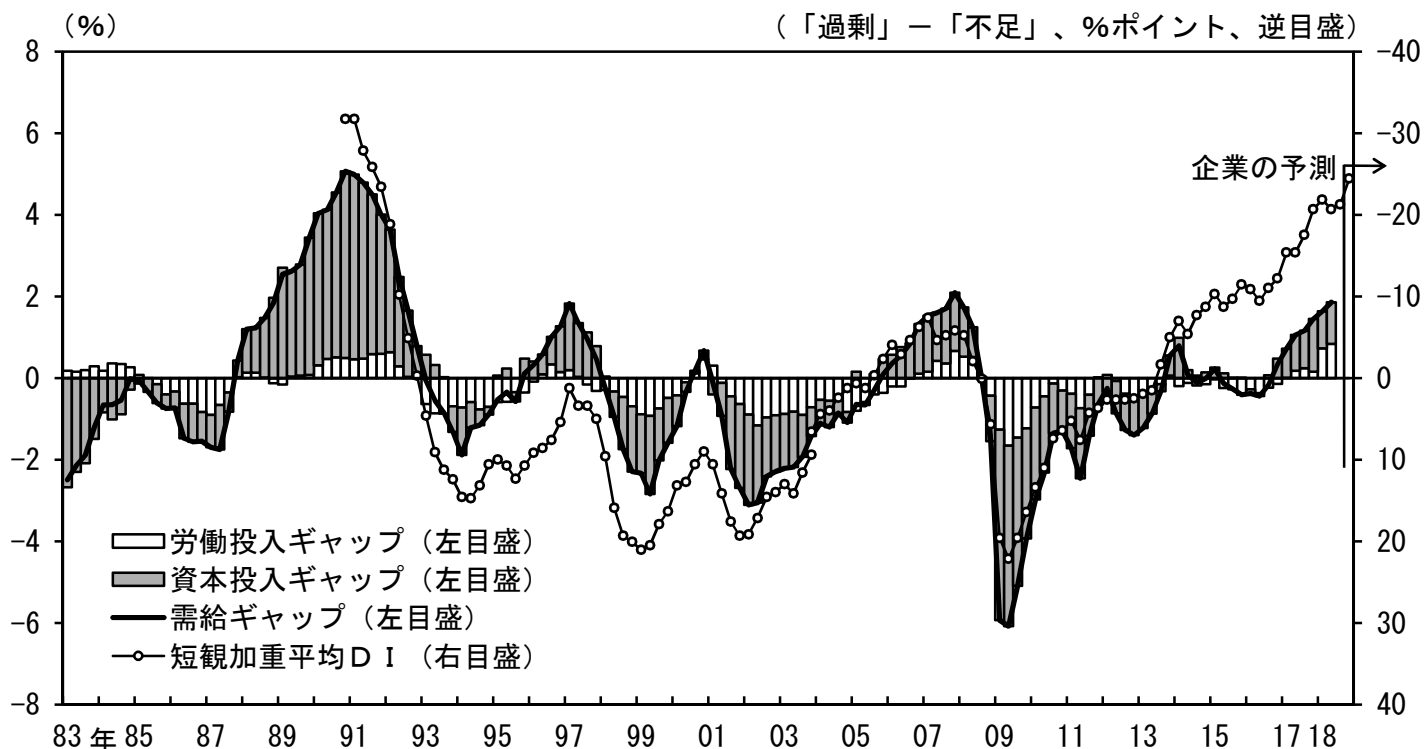
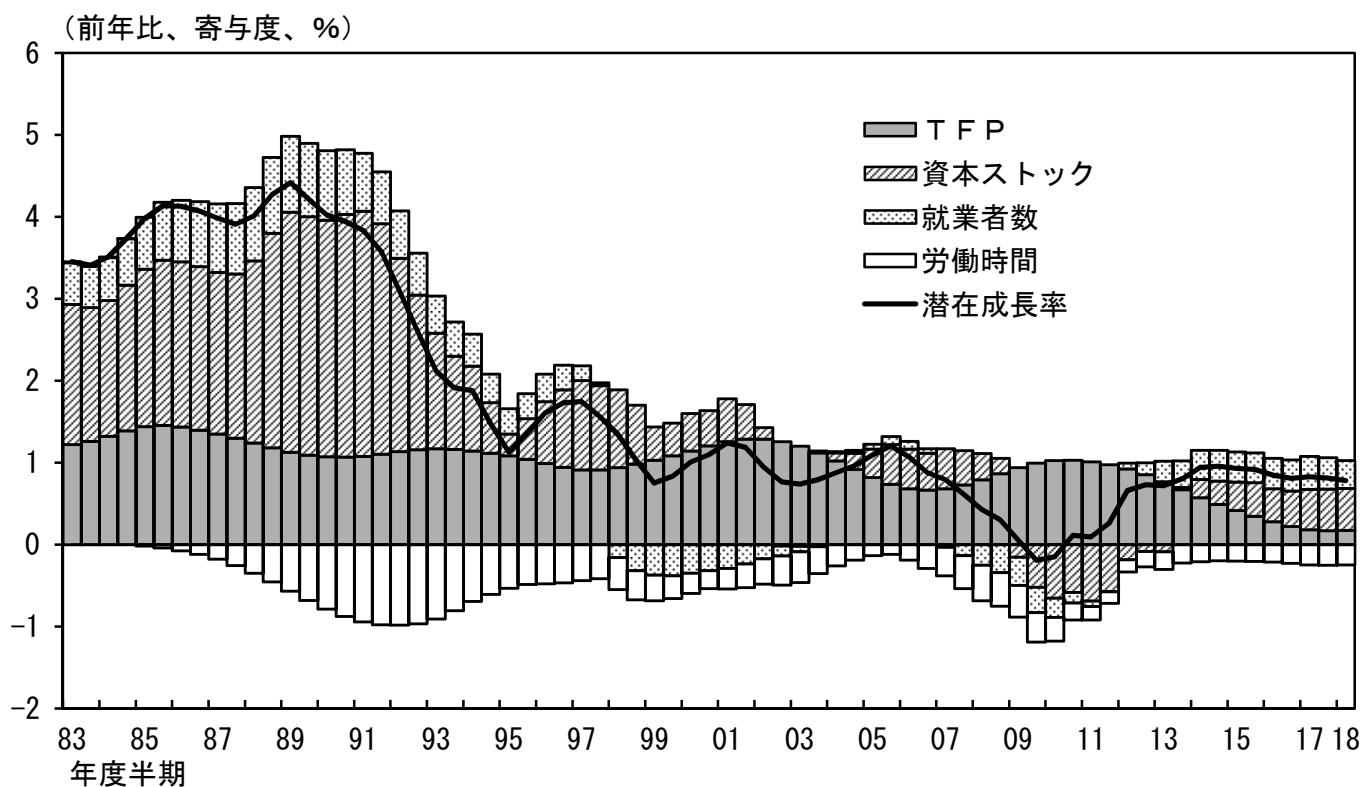


# 需給ギャップと潜在成長率

## (1) 需給ギャップ



## (2) 潜在成長率



(注) 1. 需給ギャップおよび潜在成長率は、日本銀行調査統計局の試算値。  
2. 短観加重平均DI（全産業全規模）は、生産・営業用設備判断DIと雇用人員判断DIを資本・労働分配率で加重平均して算出。なお、短観の2003/12月調査には、調査の枠組み見直しによる不連続が生じている。  
3. 2018年度上半期は、2018/2Qの値。  
(出所) 内閣府、日本銀行、総務省、厚生労働省、経済産業省